

地理 休校プリント①

年 組 氏名

地理教科書
p36～63

アジア州・ヨーロッパ州の問題をまとめました。1年生の1学期に習った範囲です。
忘れているところも多いと思いますので、しっかり復習しましょう。

★基本編★

1. 中国・インド・ネパールなどの国境になっている山脈を何というか
2. 季節によって吹く方角が変わる風を何というか
3. 2.の影響を受けて雨が多くなる季節を何というか
4. 羊やらくだを飼育し、家畜のえさを求めて移動しながら行う農業を何というか
5. タイやカンボジアなどで多くの人が信仰している宗教は何か
6. 西アジアや中央アジアで多くの人が信仰している宗教は何か
7. 中国の正式な国名は何か
8. 中国でかつて行われていた、急激な人口増加を抑えるための政策を何というか
9. 中国の人口の約9割を占める民族は何か
10. 1980年代、中国で外国の企業を誘致するために沿海部に作られた地区を何というか
11. 東南アジアなどで行われている年に2回同じ作物を栽培する農業を何というか
12. 東南アジア諸国連合をアルファベットの略称で書け
13. インドの多くの人が信仰している宗教は何か
14. 古くからインドに大きな影響を与えている身分制度を何というか
15. サウジアラビアやアラブ首長国連邦など、西アジアの主要な輸出品は何か
16. 石油輸出国機構をアルファベットの略称で書け
17. ライン川やドナウ川のように、複数の国にまたがる川を何というか
18. 西ヨーロッパの気候に影響が大きい海流を何というか
19. 常に西から吹く風を何というか
20. ヨーロッパの多くの国で信仰されている宗教は何か
21. ヨーロッパ連合をアルファベットの略称で書け
22. ヨーロッパ連合で使われている共通の通貨は何か
23. 家畜の飼育と、家畜のえさとなる作物の栽培を組み合わせる農業を何というか
24. 乳牛を飼育し、バターやチーズなどの乳製品を生産する農業を何というか
25. イタリアやギリシャで行われる、夏に乾燥する気候を生かしてブドウやオリーブなどを栽培する農業を何というか

1.

2.

3.

4.

5.

6.

7.

8.

9.

10.

11.

12.

13.

14.

15.

16.

17.

18.

19.

20.

21.

22.

23.

24.

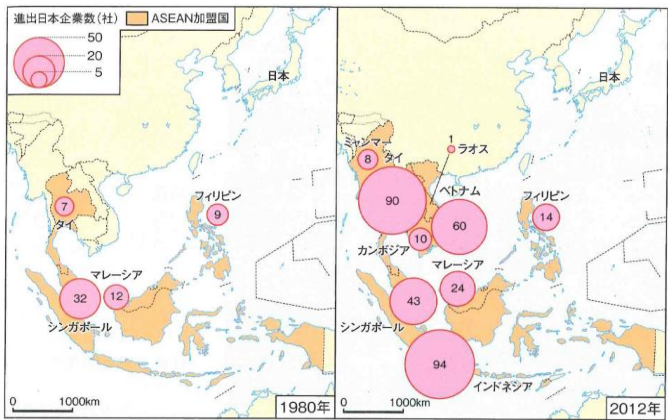
25.

★記述編★

(1)右の資料から、アジア州での人口密度が高い地域はどのような地域といえるか、説明しなさい。

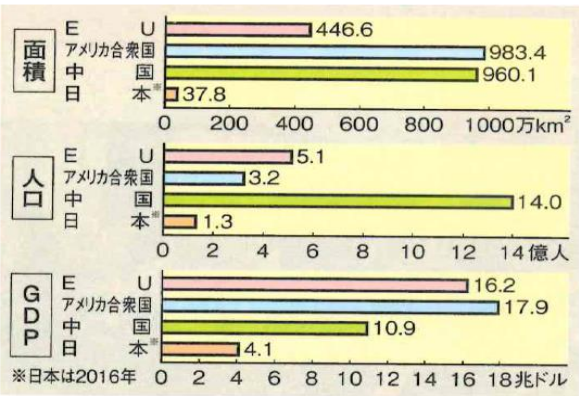
(2)アジアではどのような地域で畑作、稲作が行われているといえるか、降水量に関連させて説明しなさい。

(3)下の資料は、東南アジアに進出した日本企業の数を表した図である。資料から、1980年と2012年にどのような変化があったといえるか、変化した理由も含めて簡単に説明しなさい。

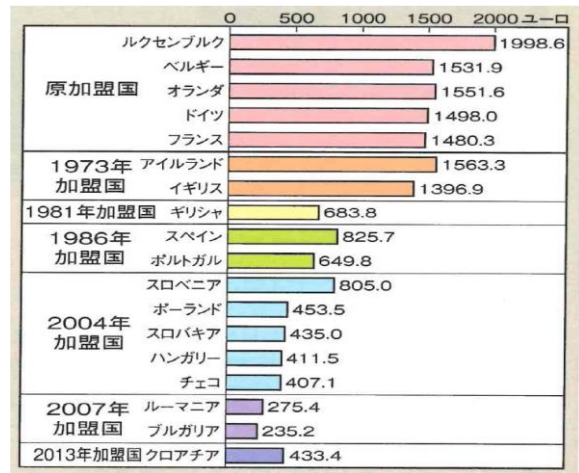


(4)近年、インドでは ICT 関連産業が急速に発展している。その理由は何か、2点説明しなさい。

(5)ヨーロッパ諸国がEUとして一つにまとまろうとするのはなぜか、右の資料から考えて説明しなさい。



(6)右の「EU 諸国における1か月あたりの最低賃金の比較」の資料からわかるEUの課題(問題点)は何か、簡単に説明しなさい。



★ 解答 ★

～基本編～

1. ヒマラヤ山脈 2. 季節風 3. 雨季 4. 遊牧 5. 仏教 6. イスラム教 7. 中華人民共和国
8. 一人っ子政策 9. 漢民族 10. 経済特区 11. 二期作 12. ASEAN 13. ヒンドゥー教
14. カースト制 15. 原油（石油） 16. OPEC 17. 国際河川 18. 北大西洋海流 19. 偏西風
20. キリスト教 21. EU 22. ユーロ 23. 混合農業 24. 酪農 25. 地中海式農業

～記述編～

- (1) 東アジアの沿岸部や南アジアは人口密度が高いといえる。
- (2) 降水量が多い地域では稲作、降水量が少ない地域では畑作を行っている。
- (3) 東南アジア諸国は日本に比べて労働者の賃金が低いため、生産コストを少なくする目的で東南アジアに進出する日本企業が増えた。
- (4) 数学の教育水準が高いこと。英語を話せる技術者が多いこと。
- (5) (ヨーロッパ諸国は一つ一つの国の規模が小さいため) ヨーロッパ諸国でまとまることで中国やアメリカなどに対抗することができるようになるため。
- (6) 古くから加盟している西ヨーロッパ諸国と、近年になって加盟した東ヨーロッパ諸国との間に経済的な格差があるという点。